

まち 川 里の自然物語

そま

～自然共生サイト「栗井杣の道」ほか～



足守地区は蜚の里でもあり、稲作やマスカット、メロン、間倉ごぼう、なす、花卉など農作物の栽培も盛んです。これらのことは、足守が豊かな自然に恵まれていることを象徴しています。

この度、自然を守るための地域の人たちの努力をまとめた本『まち、川、里の自然物語』（著者：友延栄一ほか）も出版されました。この本にはホタルの里活動、メガソーラー開発への反対運動、さらには2025年3月14日に、環境省の自然共生サイトに認定された「栗井杣の道」の活動などの足守地域の活動も紹介されています。

この著書を土台に、地域の人たちの取り組みを振り返り、新たな地域での活動を知りながら、これからも恵まれた環境を守るために、私たちができることを一緒に考えましょう！

日時 令和8年 **9月14日(月)** 10時～12時

講師 自然共生サイト「栗井杣の道」
代 表 岡嶋邦義さん
活動担当 三田善雄さん ほか



会 場 岡山市立足守公民館

対象・定員 関心のある方どなたでも・50人

受講料 無料

※当日 書籍『まち、川、里の自然物語』の販売もあります。(1冊990円)

申込み 足守公民館へ 電話・FAX・Email など

申込み・問い合わせ先 岡山市立足守公民館
住所 岡山市北区足守 718
TEL/FAX (086)295-1942
Email:ashimorikouminkan@city.okayama.jp



❁「自然共生サイト」とは？

民間企業や自治体、NPOなどの取り組みによって、生物多様性の保全が図られている区域を国(環境省)が認定する制度です。